

令和元年度 第2回豊南地域会議 会議録

- 日 時 令和元年5月9日（木）午後6時30分～午後8時30分
- 場 所 豊南交流館 1階 大会議室
- 出席者 <委員>市川 繁 奥村 学 片桐 弘 小山 光義
鷹見 喜仲 瀧上 久 橘 寿一 西口 武彦
林田 賢士 堀 恵子 松岡 ミネ子 三尾 良介
宮川 尚子 山内 悟 吉森 則雄
<欠席者>坂田 一浩 杉浦 百恵 土屋 恵稔
<来 賓>中村 孝浩 市議 榎屋 小百合 市議
<交流館>梶 いづみ（豊南交流館長）
<事務局>後藤 哲也（拳母事務所長）
梅村 剛（地域支援課 担当長）
古田 祥久（地域支援課 主査）
近藤 裕介（地域支援課 主査）

- 次 第 開 会
1 豊田市民の誓い唱和
2 会長あいさつ
3 来賓紹介・あいさつ
4 わくわく事業審査会
5 地域予算提案事業について
6 その他
閉 会

■議 事（要約）

4 わくわく事業審査会

（1）申請団体によるプレゼンテーション

申請のあった2事業について、団体から事業目的、内容等について5分間のプレゼンテーションを行った後、地域会議委員との質疑応答を行った。あわせて、委員から団体に対して活動に対する質疑やアドバイスが発言された。

平山地区ボランティアの会『平山和太鼓の会技能継承事業』

事業内容：・和太鼓の叩き手の募集、技能指導

- ①小学4、5、6年生対象の子ども連（10人程度）
 - ②中学生以上対象の青年連（10人程度）
- ・目標を意識できる練習計画表の作成
 - ・太鼓バチ購入

質疑応答：・やりがいや苦勞は何か。

⇒苦勞はない。子どもたちが育ってくれることが喜び。

・太鼓の音等、周囲に気を遣うことも多いと思う。電子和太鼓の導入を検討してはどうか。

⇒練習場の周囲へのチラシ配布やゴムのカーテンを使用するなど防音対策はしっかりやっている。

電子和太鼓を導入する予定はないが機会があれば調べてみたい。

水源公園を愛する会『矢作川沿いお休み場の景観づくり』

事業内容：・お休み場のリニューアル

①お休み場の雑草撤去、遊歩道の見直し

②収納ベンチ新設（2基）

・花壇への花苗の植え付け、手入れ（夏、冬、春）

・花苗の育成

・公園内ベンチ類の塗装補修

質疑応答：・新しいメンバーの加入状況はどうか

⇒若い人は、なかなか入ってくれない。

40代の夫婦で参加してくれている人はいる。

(2) 審査会

申請のあった2事業について、評価シートの集計結果を報告し、審査を行った。

◆決定事項◆

平山地区ボランティアの会『平山和太鼓の会技能継承事業』：採択

・9割超の補助：認める

・4回目以降の補助：認める

・補助制限、条件：無し

・補助金額：133,000円

・コメント：電子和太鼓の導入を検討してください。

水源公園を愛する会『矢作川沿いお休み場の景観づくり』：採択

・9割超の補助：認める

・4回目以降の補助：認める

・補助制限、条件：無し

・補助金額：246,000円

・コメント：特になし

5 地域予算提案事業について

◆決定事項◆

- ・下表のとおり部会の設置が決定した。

部会名 (検討グループ)		メンバー (◎:リーダー ○:サブリーダー)		
		自治区	推薦団体	氏名
交通安全部会		丸山	自治区	◎宮川 尚子
		平和町	地区区長会	○山内 悟
		平山	地区コミュニティ会議	片桐 弘
		水源町	自治区	橘 寿一
		平山	平和小 PTA	小山 光義
防災対策部会	日常的な 備え	渡合	地区区長会	◎奥村 学
		丸山	自治区	三尾 良介
		山之手	地区区長会	鷹見 喜仲
		平山	民生委員	松岡 ミネ子
	避難所 運営	下野見	自治区	◎市川 繁
		前山	自治区	瀧上 久
		今	自治区	林田 賢士
		平和町	地区子ども会	土屋 恵稔
		前山	公募	杉浦 百恵
	迅速な 人命救助	平山	地区区長会	◎西口 武彦
		下野見	地区コミュニティ会議	堀 恵子
		平和町	自治区	吉森 則雄
		平和町	消防団	坂田 一浩

※太字は、女性

◆意見等◆

- ・各部会で話われた内容は以下のとおり

【交通安全部会】

- ・小学校は、高齢者も一緒に参加してもらえるよう調整を進める。
- ・笑劇派は、小学校のみ依頼する。
- ・笑劇派への依頼内容は、主に以下の3点
「①自転車のルール」「②道路への飛び出し」「③横断時のアイコンタクト」
- ・中学校は、警察官に「自転車でのリスク」について講演を依頼する。
- ・中学校は、予算に余裕があればスクアードストレートを実施したい。

【防災対策部会】

<「日常的な備え」検討グループ>

- ・個人の意識を高めるために、ふれあいまつりで消火器やA E Dの取り扱い、起震車の体験、非常食の斡旋を行う。
- ・個人で簡単にできる家具の転倒防止策などについてまとめてみてはどうか。
- ・自治区で要支援者への対応及び安否確認の要領をまとめる。
- ・自治区として何に困っているか調査をして、その具体的な対応策について講演会を開催してはどうか。
- ・非常時の働き手として、地元の中高生などを育成してはどうか。

<「避難所運営」検討グループ>

- ・豊南地区専用の避難所運営マニュアルを作成したい。
- ・作成したマニュアルを使って避難訓練を実施したい。
- ・まずは、検討グループ内で他地域のマニュアルの内容等について勉強する。
- ・避難所の受付方法等についても検討が必要ではないか

<「人命救助」検討グループ>

- ・要支援者の名簿作成が必要
- ・どうやって要支援者を避難させるか検討が必要
- ・避難時に看護師のO Bなど医療関係者の協力を得られないか。
- ・地元の中高生などの若い世代の力も活用したい。

(終了)

<次回開催日>

令和元年5月23日(木) 午後6時30分から 豊南交流館